

のうせい 佐用

農業委員会だより

第 55 号

令和 2 年 2 月 5 日発行

佐用町農業委員会

TEL.82-0667 (農林振興課)

FAX.82-0017

ちくさ刊



11月13日に、佐用高校家政科と佐用町いずみ会の交流会が開催されました。

交流会では、同会のメンバーの手ほどきを受け、生徒がイモから手づくりのこんにゃくを作ったり、佐用もち大豆を使用した味噌汁や豆ごはんなどを作ったりした後、参加者全員で実食。味を確かめ、生徒が町の特産品を身近に感じる機会となりました。

主な記事から

- ☆ 生産者にインタビュー
新温泉町農業委員会 . . . 2~3
- ☆ 農業委員会からのお知らせ . . . 4
- ☆ 編集後記 . . . 4



◎生産者にインタビュー

新温泉町農業委員会

今月号は、先進地視察研修で訪問した新温泉町農業委員会でのえごま栽培の取り組みについて紹介します。

耕作放棄地に「えごま」を栽培

新温泉町は県北西部に位置し、人口約1万4千人。農業をはじめ、但馬牛に代表される畜産業、漁業、観光業が盛んな町です。

佐用町と同じく同町でも耕作放棄地や遊休農地の増加が問題となつていきます。

新温泉町農業委員会では、その対策の一つとして、えごま栽培に取り組まれています。今回、『新温泉町えごま研究会』の取組を学ぶため、視察研修を実施しました。

動脈硬化予防など様々な効能

えごまは、シソ科の一年草で、シソの変種です。別名「じゅうねん」と呼ばれ、「10年長生きできる」「10年前の実でも生える」と生命力を象徴する意味の名で古くから知られる植物です。

実はとても小さく、千粒重で約3gしかありません。炒つたり、すりつぶしたりすると食用になり、実を絞れば食用油になります。

えごまはα・リノレン酸オメガ

3系脂肪酸が豊富に含まれており、血液改善、動脈硬化予防、視力改善の他に、癌の発生抑制、アレルギー体質改善などに効果があるとされています。

また食用以外でも、えごま油は室町時代から利用され、灯明用、油紙、雨傘などにも使用されてきました。

生産が容易で鳥獣害を受けにくい

えごまは、中山間地での栽培に適した作物で、生育初期は雑草との競合となるため雑草対策が必要です。しかし、生育スピードが速く、中耕培土を行うことで倒伏を防ぐとともに雑草を防除できます。水田利用では排水不良により生育障害や機械による中耕作業に支障をきたすため、十分な排水対策が必要です。

栽培の特色として、①生産が比較的容易②無農薬栽培が可能③えごまの刺激臭で鳥獣害を受けにくい④設備投資が少なくて済む⑤小

面積、遊休農地への作付可能で、荒地をへらすことができる—といったメリットがあります。

6次産業の体制づくり

平成27年度に新温泉町農業委員会農政部会において、えごま栽培の検討を開始し、平成29年度には国の交付金を活用した試験栽培を農業普及センターと連携して行いました。その後、岐阜県の日本えごま普及協会から指導を受け、えごま油、えごま石鹸の試作を開始。平成30年に生産者組織である新温泉町えごま研究会を発足させ、「えごまだより」を発行したり、栽培講習会などを行ったりしました。

また、栽培を普及するため、種子や定植苗を同研究会が無償配布し、育苗の負担を減らすため、苗生産を行っています。

現在では、えごま油、えごま石鹸の商品化や新たな商品の企画・開発に取り組み、生産・加工・販売を行う6次産業の体制づくり、

生産者組織の拡大に尽力されています。

3ヶ月で700本の油が完売

一昨年に放映されたテレビ番組でえごま油の効用が詳しく紹介されました。効果は絶大で、放送後に問い合わせが増え続け700本のえごま油は3ヶ月で完売しました。

去年の10月に収穫されたえごまは12月に販売が開始され、道の駅やネットで販売しており、予約や問い合わせも好調のようです。

今回の研修を終えて

佐用町に当てはめて考えても、遊休農地の解消の観点から、えごま栽培が一つの方法ではないかと思われました。

収益の面や、小粒であるため機械化が難しいことなど課題は多くあり、栽培するのであれば、町と一体化して進める必要があると思われました。



研修の様子



えごま油

農業委員会からの お知らせ

☎Tel 82-0667
infomation

利用権設定で 安心して貸し借りを

利用権設定は、農業経営基盤強化促進法に基づく農地の貸借契約です。この制度を利用することにより、安心して農地の貸し借りが行えます。かつては農地を貸すと簡単に返してもらえない、あるいは耕作権の発生や離作料の心配もありましたが、そのような心配は一切ありません。

また、手続きについても簡単な申込みで農地の貸し借りができます。

メリット

- ① 農業委員会が貸し借りの管理を行うので、安心して貸し借りができます
- ② 貸した農地は、契約時に決めた期限が来れば必ず返ってきます

- ③ 農業経営の規模拡大が簡単にできます
 - ④ 貸借期間中は安心して耕作ができます（途中解約には双方の合意が必要です）
 - ⑤ 終期が近づけば、農業委員会からお知らせします
- 申請書については、農業委員会に備えていますので、貸し借りをされる場合にはご相談ください。

2019年佐用町貸借料情報

平成31年1月から令和元年12月までに締結（告示）された貸借借における貸借料水準（10a当たり）は、次のとおりとなっています。使用貸借と賃貸借では、542筆が賃借料なしの使用貸借、58筆が賃借料ありの賃貸借となっています。

▽データ数は、集計に用いた筆数です。▽標準的な水準を算出するため、区分ごとに全賃借料データの平均値土（平均値×70%）を超えるものを除いています。▽金額は算出結果を四捨五入し、100円単位としています。▽「（参考）佐用町平均」の額は、各区分の集計に用いた全賃借料データの平均です。

地域	平均額 (単位：円)	最高額 (単位：円)	最低額 (単位：円)	データ 数	告示 件数	内訳・賃借料	
						なし	あり
佐用	6,100	10,000	3,900	8	146	138	8
上月	—	—	—	—	143	143	—
南光	3,700	5,800	2,000	19	174	154	20
三日月	5,000	7,000	2,500	26	137	107	30
計	4,900	—	—	53	600	542	58

◆農業委員会総会は
原則として、毎月20日です

農地に関する許可申請の締め切りは、毎月末です。

3月委員会分	2月28日(金)
4月委員会分	3月31日(火)
5月委員会分	4月30日(木)

編集後記

新しい元号「令和」が始まった昨年、7月の日照不足、8月からの猛暑と、異常気象ではありましたが、米の作柄はまずまずではなかったでしょうか。

大豆は一昨年水害で収量が半分以下になり、かなりしんどい思いをしましたが、昨年は例年より良かったように思います。

昨今、農業は農業者の高齢化と後継者不足となっている中、11月20日新温泉町農業委員会のえごま栽培の取り組みについて現地視察に行きましたが、えごまは小粒で作業が機械化しにくいこともあり、生産者の獲得が難しいといわれていました。

私も後継者はありませんが、今後地元を元力が続く限り守っていききたいと思います。

編集委員 福原 正幸

編集委員会

- 委員長 藤本 浩
- 副委員長 山本 孝行
- 委員 井上 建治
- 委員 小原 孝文
- 委員 森口 治
- 委員 福原 正幸
- 委員 野村 秀樹
- 委員 井垣 広幸